

- 運転中はガードの中へ手や物などを絶対に入れないでください。特に小さなお子様はご注意ください。
- ご使用にならないときは差し込みプラグをコンセントから抜いてください。
- 定期的な点検を心がけてください。
- 長期間コンセントに差し込みプラグを差し込んだままにすると、トラッキング現象^{*}を起こして火災の原因になります。また絶縁劣化による感電事故や漏電火災が発生する危険があります。
(※トラッキング現象:差し込みプラグとコンセントの隙間にたまったホコリが湿気を帯びると、火花が出ます。これを長い時間放っておくと、プラグの刃と刃の間に電気が流れて発熱し、発火する現象のこと。)
- 改造は火災・感電・ケガの恐れがありますので、絶対にしないでください。
- 分解・修理は火災・感電・ケガの恐れがありますので、修理技術者以外の人は修理をしないでください。修理はお買い上げの販売店にご連絡ください。
- ご使用中に、回転停止・異常音・振動・異臭等が発生した時は、直ちに使用をやめスイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。
- 運転中は本機に近づかず、ネクタイ・手袋・カーテン等が巻き込まれないように注意してください。特に小さなお子様はご注意ください。
- 清掃・点検の時はスイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。濡れた手でのコンセントの抜き差しは感電の恐れがありますのでしないでください。
- 差し込みプラグの刃および、刃の取付面に付着したほこりは、火災の恐れとなりますので、きれいに拭き取ってください。
- 製品には、水や、洗剤等をかけたり、吹き付けたりすると漏電による、火災、感電の恐れがありますのでしないでください。
- 配線工事は、有資格者が電気設備技術基準や内線規定に従って、確実、安全に行ってください。(OPF-45AS(2P)、大型風洞扇の場合)

【エアーマーター工場扇】ご使用上の注意 >>>

- 清浄な圧縮空気を使用してください。化学薬品や腐食性ガスを含む場合、破損、動作不良の原因となります。
- 市販のレギュレーターで圧力を調整し使用空気圧は0.6MPa以下でご使用ください。
- 傷のあるエアースーツや破裂の恐れのあるエアースーツは危険ですのでご使用にならないでください。
- 付属のエアフィルター・ルブリケーターを必ず取り付け付けた状態でご使用ください。

【シーリングファン】ご使用上の注意 >>>

- 設置する際は、十分な強度を確保し、確実に取り付けてください。(床面から羽根までの高さは3m以上必要です。)取り付けに不備があると、落下によるケガの原因になります。
- 配線工事は、必ず電気工事士の有資格者、認定を受けた電気工事店に依頼し、電気設備技術基準や内線規定に従って、確実に行ってください。誤った配線工事は、漏電、感電、火災の原因になります。
- ガスレンジや引火性のガスのある場所には設置しないでください。炎の立ち消え、引火、爆発やショートして火災、感電の原因になります。
- この製品は天井面取り付け専用です。壁面や不安定な場所、補強のない薄い場所には取り付けしないでください。落下によるケガ、故障の原因になります。
- ご使用中に、回転停止・異常音・振動・異臭等が発生した時は、直ちに使用を止めてください。火災、感電の恐れがあります。

【大型冷風扇】ご使用上の注意 >>>

- 換気不十分な閉め切った狭い室内で使用しないでください。湿度が過度に上昇することがあります。
- 屋外、屋内での水のかかる場所では使用しないでください。
- 使用する水は、水道水をお使いください。
- 長期保管する場合、給水タンクの水を捨て、本体内部を清掃し、エレメントを十分に乾燥させてから、電源プラグを抜いてください。

【エアーカーテン】ご使用上の注意 >>>

- 設置面の強度を確認してから設置してください。弱い設置面に取り付けると落下事故や振動の原因になります。
- 屋外の雨水のかかる場所や直射日光下・高温多湿の場所・腐食性のガスが発生する場所には設置をしないでください。また、火気には近づけないでください。絶縁劣化による感電、漏電、火災、故障の恐れがあります。
- 床面から2.3m以上の高さの場所に設置してください。
- エアーカーテンを使用する場合、出入口をエア遮断しますので室内は必ず換気を行ってください。
- 本体を取り付けた後は、必ず正常な運転ができるか、また本体の取付けが確実で振動・異常音がないか確認してください。

【コンプレッサー】ご使用上の注意 >>>

- 濡った場所、濡れた場所での使用は避けてください。感電事故の原因になり、モーター絶縁を低下させます。
- 必ずアース(接地)してください。
- 揮発性可燃物(シンナー、ガソリン等)の近くでは、絶対に使用しないでください。危険です。
- 電圧は、銘板の表示と一致しているか必ず確認してください。
- 運転中は、可動部には絶対に手を触れないでください。大変に危険です。
- 安全にご使用いただくために、使用後は必ず手入れ等のメンテナンスを行ってください。
- 必要に応じ、作業にはマスクを着用してください。
- お手入れのときや使用時に水につけたり、水をかけたりしないでください。感電、火災の恐れがあります。
- 付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けしてください。確実でない、使用中に外れたりして、事故やケガの原因となる恐れがあります。
- 修理技術者以外の人は、分解・修理をしないでください。火災・感電・ケガの恐れがあります。修理はお買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご連絡ください。
- 電気工事は必ず電気工事士が行ってください。電気設備基準や内線規定に従って安全・確実に行ってください。誤った電気工事は火災、感電の原因になります。
- 水のかかる場所や屋外では使用しないでください。感電・ショート・故障の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。感電・発火の原因となります。
- ご使用中に異常(回転停止・異常音・異常振動・異臭)等が発生した時は直ちに使用を止めて電源を切り、電気を止めてください。火災・感電の恐れがあります。
- 長時間ご使用にならないときは、電源を切り、電気を止めてください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の恐れがあります。

【エンジン商品】ご使用上の注意 >>>

- 燃料は必ず無鉛レギュラーガソリンを使用してください。軽油・灯油・高濃度アルコール含有燃料・粗悪ガソリン等を補給したり、不適切な燃料添加剤を使用しますと、エンジンを損傷する原因となります。
- 屋内や倉庫等の換気の悪い場所では使用しないでください。また、風通しの悪い場所や排気のこもる場所でも使用しないでください。一酸化炭素が溜まり、ガス中毒の原因となります。
- エンジンは水平で安定した場所に設置してください。
- 側に物のある所に設置する場合には、火災防止のため最低1m以上離してください。1m以上の間隔が取れない場所では使用しないでください。
- 使用後すぐにエンジンやマフラーに触れないでください。ヤケドの原因となります。
- ガソリンは非常に引火性が高く、酸化したガソリンは爆発事故を起こす恐れがあります。燃料補給の際は必ずエンジンを止め、エンジンが冷えた後、周りに火気が無いことを確認してから補給してください。
- 本機の周りに、石油、シンナー、火薬等の燃えやすい物は近づけないでください。爆発事故や火災の原因となります。

ご使用前には必ず、それぞれの取扱説明書をお読みいただき、使用方法を理解したうえで、ご使用ください。

下記製品は、フロンガスが使用されています。フロン排出抑制法第一種特定製品(冷媒としてフロン類が充填されている機器)により、管理者(所有者)またはユーザーによる3ヶ月に1回以上の簡易点検を行う必要があります。検査内容は、目視検査となり、熱交換器及び配管部分の異常音や振動、油にじみ、腐食、サビ、傷、霜付きなどとなります。
廃棄する場合は、専門の回収業者(登録制)に委託し適切な処理が必要です。使用者ご自身の負担により冷媒の回収・運搬・廃棄費用が必要となります。
【対象製品】スポットクーラー／移動式エアコン(MAC-20は除く)／除湿機(DM-8は除く)／ポータブル冷凍冷蔵庫／ウォータークーラー(床置形)／製氷機